

市街化調整区域に係るアンケート調査の集計結果

(A) 調査対象戸数と回収数について

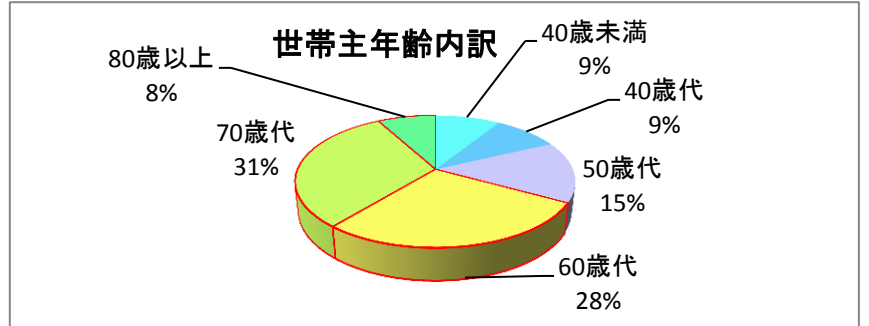
今回調査対象戸数	625	戸
アンケート調査配布数	648	枚
アンケート調査回収数	332	枚
回答率	51.2	%

①-1 世帯主内訳

区分	人数
男	258
女	42
事業者等	17
有効回答	317

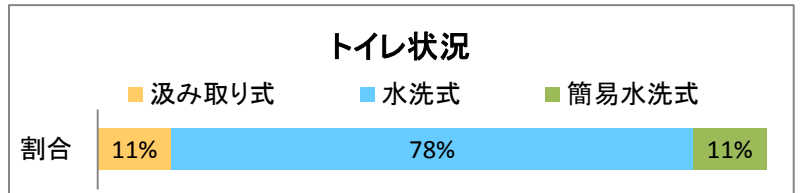
①-2 世帯主年齢内訳

区分	人数	割合
40歳未満	26	9%
40歳代	26	9%
50歳代	45	15%
60歳代	82	28%
70歳代	91	31%
80歳以上	24	8%
有効回答	294	100%



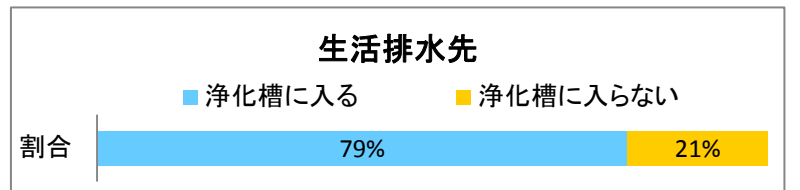
④ トイレの状況についてお尋ねします。

区分	回答数	割合
汲み取り式	35	11%
水洗式	258	78%
簡易水洗式	37	11%
有効回答	330	100%



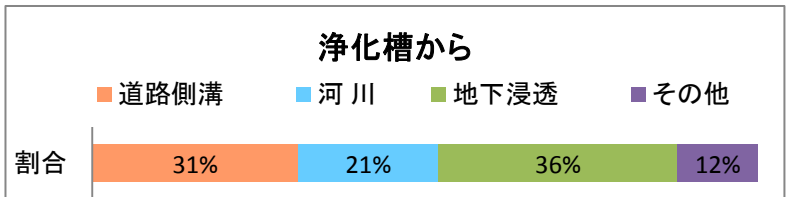
⑤-A) 生活排水の排水先は

区分	回答数	割合
浄化槽に入る	258	79%
浄化槽に入らない	67	21%
有効回答	325	100%



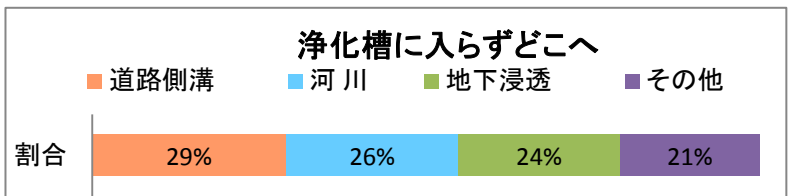
⑤-B) 浄化槽からどこへ

区分	回答数	割合
道路側溝	74	31%
河川	49	21%
地下浸透	87	36%
その他	29	12%
有効回答	239	100%



⑤-C) 浄化槽に入らずどこへ

区分	回答数	割合
道路側溝	18	29%
河川	16	26%
地下浸透	15	24%
その他	13	21%
有効回答	62	100%



⑥ 浄化槽を設置している方へお尋ねします。

区分	回答数	割合
点検している	280	92%
点検していない	26	8%
有効回答	306	100%

⑦-1 浄化槽を点検している方へお尋ねします。

区分	回答数	割合
半年に一度程度	117	43%
一年に一度程度	157	57%
有効回答	274	100%

市街化調整区域に係るアンケート調査の集計結果

⑦-2 浄化槽点検費用(事業所を除く)

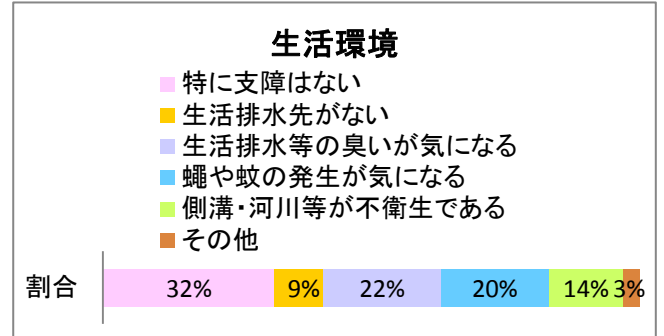
区分	回答数
年間費用回答数	247
年間点検費用総額	¥5,700,728
年間費用平均額	¥23,080

⑧浄化槽を点検していない方へお尋ねします。

区分	回答数	割合
支障がないから	15	58%
費用が掛かるから	1	4%
その他	10	38%
有効回答	26	100%

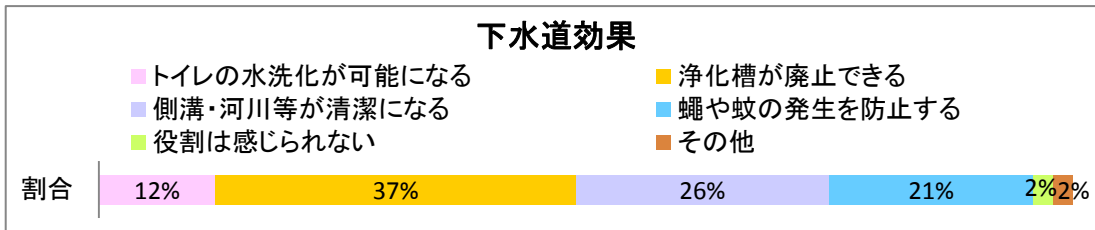
⑨ お住まいの生活環境についてお尋ねします。(複数回答可)

区分	回答数	割合
特に支障はない	149	32%
生活排水先がない	42	9%
生活排水等の臭いが気になる	103	22%
蠅や蚊の発生が気になる	92	20%
側溝・河川等が不衛生である	62	14%
その他	11	3%
有効回答 (複数回答数)	459	100%



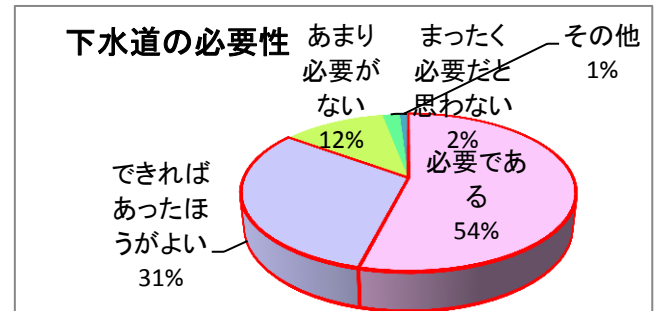
⑩下水道の効果についてどのように考えられますか。(複数回答可)

区分	回答数	割合	区分	回答数	割合
トイレの水洗化が可能になる	79	12%	役割は感じられない	14	2%
浄化槽が廃止できる	242	37%	その他	10	2%
側溝・河川等が清潔になる	170	26%	有効回答 (複数回答数)	648	100%
蠅や蚊の発生を防止する	133	21%			



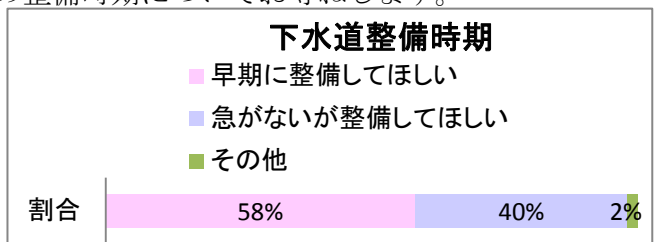
⑪ご自宅への下水道の必要性についてお尋ねします。

区分	回答数	割合
必要である	170	54%
できればあったほうがよい	98	31%
あまり必要がない	38	12%
まったく必要だと思わない	8	2%
その他	2	1%
有効回答	316	100%



⑫下水道が必要・あったほうがよいと思う方へ下水道の整備時期についてお尋ねします。

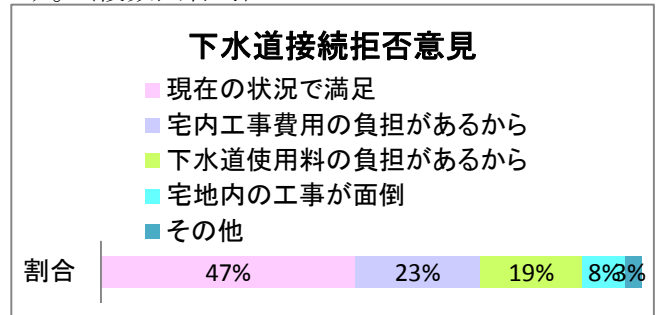
区分	回答数	割合
早期に整備してほしい	159	58%
急がないが整備してほしい	109	40%
その他	4	2%
有効回答	272	100%



市街化調整区域に係るアンケート調査の集計結果

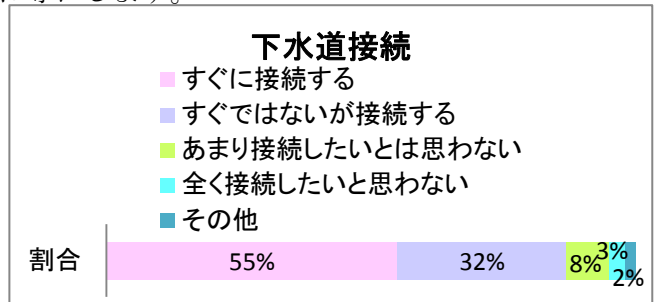
⑬下水道へあまり・全く接続したくない方へお尋ねします。(複数回答可)

区 分	回答数	割合
現在の状況で満足	30	47%
宅内工事費用の負担があるから	15	23%
下水道使用料の負担があるから	12	19%
宅地内の工事が面倒	5	8%
その他	2	3%
有効回答 (複数回答数)	64	100%



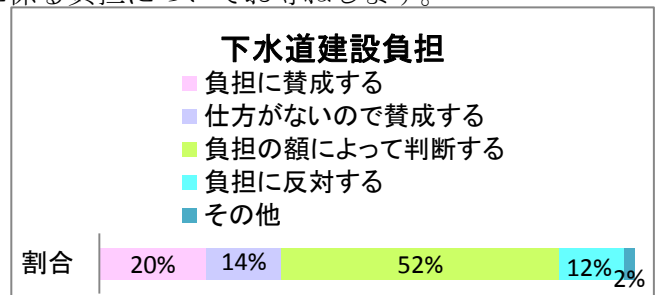
⑭下水道が整備されたときの下水道への接続についてお尋ねします。

区 分	回答数	割合
すぐに接続する	171	55%
すぐではないが接続する	99	32%
あまり接続したいとは思わない	26	8%
全く接続したいとは思わない	9	3%
その他	6	2%
有効回答	311	100%



⑮ 下水道整備する地域にお住まいの方に下水道建設に係る負担についてお尋ねします。

区 分	回答数	割合
負担に賛成する	62	20%
仕方がないので賛成する	42	14%
負担の額によって判断する	159	52%
負担に反対する	35	12%
その他	5	2%
有効回答	303	100%



⑯その他下水道事業につきましてのご意見がございましたらご記入ください。

個別意見については117名の記載があり、市街化調整区域の公共下水道污水管整備について早期整備を希望すると解釈できる記載が約半数の57名、反対と解釈できる記載が9名、その他の意見が27名、質問が24名ありました。

早期整備を希望する記載内容については「生活排水や浄化槽処理水が、農業用水や道路側溝、河川に流れ込み不衛生。」「浄化槽や浸透処理施設的能力低下により排水が溢れる。」といった地域全体の環境・衛生面の改善を希望される意見と、「浄化槽や浸透処理施設的能力低下による不安と、清掃・汲取りの依頼手間と費用の増加」といった個別宅地ごとに抱える不安や経済的理由による記載が大多数でした。ただし、公共下水道工事の実施に伴う負担額や各敷地の排水設備改造費等への不安についても約半数の方が記載されていました。

下水道整備に反対する意見としては「現状で困っていないので新たな負担や使用料の発生は嫌だ。」という負担金や使用料に関する反対理由が約半数あり、「市街化調整区域に污水管はいらない。」「市で賄う事のできない事業はやるべきではない。」という意見もありました。

その他の意見としては市街化区域への編入希望意見、行政への意見要望、本アンケート実施についての意見、浄化槽清掃に対しての不満、個別の排水状況の説明などがありました。

市街化調整区域に係るアンケート調査の集計結果

⑯意見欄への記載に多くあった質問について、現時点でお答えできる範囲で回答させていただきます。(記載順位は質問数と関係ありません。)

Q1：なぜ市街化調整区域に公共下水道を施工しなかったのか？

A1： 都市計画法により市街化区域は開発を促進し、市街化調整区域は開発を抑制する区域と定められています。
座間市では、市街化区域の急激な都市化が進み、汚水排水に対する整備が急務となったことや、都市計画税の財源も含めて下水道整備が行われていることから、市街化区域を重点的に整備をしています。

Q2：市街化調整区域の下水道整備計画はどうなっているのか？

A2： 現在、都市計画法および下水道法により座間市の公共下水道事業認可区域（公共下水道の整備について許可を得ている区域）は市街化区域のみとなっており、この事業認可区域を拡大しなければ市街化調整区域の下水道整備を行うことはできません。
事業認可区域を拡大するためには様々な条件があるため、現在、その対応策について検討を進めています。また、事業認可拡大の目途が立ち次第、市街化調整区域の下水道整備計画を策定していく予定です。

Q3：下水道工事の（仮）負担金の金額は？

A3： 市街化区域の下水道整備は、下水道等の都市施設整備を行うための都市計画税を課税していることから全額公費で実施していますが、都市計画税の課税がない市街化調整区域を同様に整備する事には、負担の公平性について疑問を感じるとの意見があります。
そのため、市街化調整区域の下水道整備についての負担の検討を行っています。

Q4：下水道への接続に要する費用は？

A4： 排水設備工事（各家庭の汚水・雑排水等の施設を公共下水道仕様に改造し、公共汚水ますへ接続する工事）の費用が必要となります。
排水設備工事は、浄化槽の処分方法や、改造延長、障害物の有無や難易度などの状況により、金額は大きく異なるので明確な金額の提示はできませんが、100㎡程度の土地の一般家庭の平均で30～40万円程度かかっているようです。
また、汲み取り便所を水洗トイレに改造する場合や、私道に共有管を布設しなければ排水ができない場合には、別途に費用が必要となります。

Q5：下水道使用料は？

A5： 各家庭からの排水量により下水道使用料は異なります。参考として、平成24年7月現在で2ヶ月の排水量が50m³の場合は、水道料金とは別に4,944円（2ヶ月当り消費税込み）となります。
市ホームページや下水道課窓口に「下水道使用料早見表」がございますので、毎月の水道使用量(排水量)でご確認ください。